

非正規労働者の待遇改善は社会的な課題

第7回府公職労定期大会開催

大阪府公務員労働組合は、11月20日(金)午後6時から天王寺安倍乃荘で第7回定期大会を開催しました。「7月未で雇い止めの通告がされた」と相談を受け、団体交渉を配置し、撤回させていますが、府関係職場内においても雇用破壊が起るもとの大会になりました。

公民問わず、非正規で働く労働者の待遇改善は社会的な課題になっています。この一年の動きでも千葉県野田市で全国初の「公契約条例」が全会一致で採択されています。市が発注する公共工事や公的責任を放棄する民間委託が加速していますが、受注する企業に対して一定水準の賃金支払い



義務が生じるものになっていきます。また、08人勤では「非常勤職員の給与指針」が出されています。一時金支給などは努力義務にはなっていますが、公務職場での「官製ワーキングプア」をなくす動きが広がっています。実効ある「公契約条例」や、国人勤を大阪府で具体化する運動が重要です。

討論では、もちろん生活できる賃金の引き上げ要求は重点の課題ですが、7月に実施した非常勤・委託職員対象のアンケートでも示されてい



成人病センター 移転は 患者、府民、職員の意見を聞け

病院労組が法人本部に 申し入れ書提出

病院労組は11月9日、大阪府立成人病センター移転に関する申し入れ書を法人本部に提出しました。申し入れは、府議会の健康福祉常任委員会及び本会議で成人病センターの移転先が府庁舎に隣接する府有地への移転を前提とする基本構想策定費1,000万円が計上されたことから行いました。

申し入れ内容は、①移転の建て替えは、職員の労働条件に重大な影響を及ぼす内容にかかわらず、事前に病院労組との協議がないことを強く抗議すること、②職員の労働条件に大きく関わることであり、事前に病院労組と協議すること、③建て替える費用について

申し入れ内容は、①移転については白紙に戻し、府民・患者、地元の医療機関、職員の意見を十分に聞いて建て替えを行うこと、②職員の労働条件に大きく関わることであり、事前に病院労組と協議すること、③建て替える費用について

は、大阪府が責任を持つことを申し入れること、の3項目です。移転に関する経過の説明を法人本部に求めました。

法人本部は、6月23日に橋下知事が成人病センターを視察した際、成人病センターから現状と今後のあり方と建て替えが緊急の課題であると説明、橋下知事は「西日本を代表する病院として早急に建て替えが必要。大手前がいいのではないか」と発言し、総長が「患者の利便性、お金の節約、将来の医療の発展を考えて建て替えるところを検討し

たい」と発言に配慮、その後、法人本部と病院事業課で、現地建て替えか、大手前移転かの議論がされ、8月31日の大阪府戦略本部会議で大手前に建て替えることを意志決定し、9月30日の法人の理事会で、府議会の承認を得られるのを前提に大手前に移転を決定したと経過を説明しました。

大阪自治労連青年部主催 大阪の自治体に働く青年のつどい

陶芸とクリスマス会 & フォトコンテスト

日時 12月5日(土)

16時 舞洲陶芸館にて手びねり体験 (約2時間)

19時 USJウォーク「PAY」にて
クリスマスパーティー&フォトコンテスト

参加費 1500円(ただし、新規採用者は無料)

申し込みは府職労青年部まで

青年部主催

学習会のお知らせ

【今回のテーマ】

税金の仕組みについて パート2

(年末調整や住民税など)

講師：山崎 峰人氏(なにわ東府税事務所)

◆とき 12月22日(火) 午後7時30分から

☆毎月開催予定

◆ところ 府職労 第2会議室

◆対象 どなたでも大歓迎!

(年齢制限等はありません)

*終了後、食事会を行っています。

◆申込み 当日参加も可能です

準備の都合上、可能な方は事前にご連絡ください。

〈連絡先〉お近くの役員まで

いろんな職種の方が
参加しています!

第18回 府職労 海釣り大会



昨年(2008)に続き、笑顔 笑顔の爆釣

11月7日和歌山加太で第18回府職労海釣り大会を開催し、大人12名と小学生2名が参加しました。

快晴で上着を脱ぐくらいのおたかきも貸し切りで、わきあいあいの楽しい釣りとなりました。

釣果も真鯛・アジ・ぐち・ホウボウと五目釣りならぬ4目釣りとなり、子どもたちにも釣果がありクーラーを満杯にして帰路につきました。